

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	1450	(H.27)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	行政不服審査事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
市民部	市民相談室	福永 ひとみ	

会計区分	事業コード	024303
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	情報公開推進事業	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 情報公開推進費	行政不服審査事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5 未来につなぐ自立と協働による市政経営
	基本施策	1 協働のまちづくり
	施策	4 情報共有の充実
	小施策	
重点施策コード		

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
審査請求を第三者機関ある行政不服審査会が審査することにより、より公正で公平な裁決を行うことができる。
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年4月1日施行の名張市行政不服審査会条例に基づき、第三者機関として設置される行政不服審査会において、諮問される審査請求を審査し、答申を行う。</li> <li>委員の任期は2年で、有識者5名で構成。</li> </ul>

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画		<計画> ・行政不服審査会開催予定回数:4回  委員報酬 140千円 費用弁償 70千円 需用費 20千円	<計画> ・行政不服審査会開催予定回数:4回  委員報酬140千円 費用弁償 70千円 需用費 20千円	<計画> ・行政不服審査会開催予定回数:4回  委員報酬140千円 費用弁償 70千円 需用費 20千円	<計画> ・行政不服審査会開催予定回数:4回  委員報酬140千円 費用弁償 70千円 需用費 20千円

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費		230千円	230千円	230千円	230千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 0	230	230	230	230
人工数					
職員		0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
臨時職員等	0.00人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	(0千円) 0千円	2,450千円	2,450千円	2,450千円	2,450千円
①+②総事業費	(0千円) 0千円	2,680千円	2,680千円	2,680千円	2,680千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">           ※「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業         </div>	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか <input type="checkbox"/> (施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか <input type="checkbox"/> 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
行政不服審査法に基づく審査委員会であり、その職務が法で定められています。	